

Rotary



WEEKLY REPORT

高山中央ロータリークラブ

2017～2018 年度 高山中央 RC 会長テーマ

「いま結束のとき！ 目指そう、新たなる境地!!」

ロータリー：
変化をもたらす

◆会長 中田 専太郎 ◆幹事 谷口 欣也 ◆会報委員長 大原 誠 ◆会報担当 岡崎 壮男

創立 1991 年 5 月 20 日

◇事務局 高山市本町1-2

飛騨信用組合本町サテライト出張所 3階

TEL:0577-36-0730/FAX:0577-36-1488

◇例会場 ひだホテルプラザ 3F/TEL:0577-33-4600

◇例会日 毎週月曜日 PM12:30～

◇ホームページ <http://www.takayamacrc.jp/>

<出席報告>

	会員数	出席会員	出席	Make-up	会長支持率
本日 1155 回	57 名	56 名	46 名	—	82.14%
前々回 1153 回	57 名	56 名	43 名	4 名	83.92%

<点 鐘> 会長 中田 専太郎
<ロータリーソング> それでこそロータリー

<本日のビジター>
高山西ロータリークラブ 挾土 貞吉 様

<会長の時間> 会長 中田 専太郎

昨日(12月10日)は、第34回家族スナップ写真展及び第26回家庭の図画展の表彰式が文化会館でございました。

両展とも賞の中には「高山中央ロータリークラブ特別賞」があり、それをお渡しするために会長として出席してまいりました。

出展された作品も観てまいりましたが、素晴らしい作品が沢山揃っておりました。また次の機会には皆様もぜひご覧になってください。

さて、私はゴルフをやらないので、あまり関係ない話ではありますが、ゴルフにハンディキャップというものがありますね。これは、それぞれのスキルによって、より上手い人には不利な条件を、そうでない人には有利な条件を点数で付けることだというのは、言うまでもないことです。ゴルフ以外にも、ひょっとすると皆さんもこれが俺のハンディキャップだと感じることもあるかもしれません。

私の場合は、何と言ってもサウスポー、要するに、「左利き」であることです。左利きというのは、想像以上に不便でありまして、何故ならば、世の中の習慣や道具や作法は、圧倒的マジョリティーである右利きに出来ているからです。

例えば、今では万年筆は余り使われないようですが、万年筆が使えません。何故ならば、右利きの人がペン先を引きながら書くのに対して、左利きだとペン先を押して書くので、紙が破れてしまうのです。なので、以前は合金のペン先をペンチで左に思いっきり反らせて使っておりました。また、毛筆も勘弁してください！となります。何故ならば、皆様が繊細な筆先を引きながら墨を置いていくのに対して、左利きは、繊細な筆先を押して書かねばならず、墨を紙の上に散らしてしまうからです。何かの受付でどうしても毛筆を走らせなければならない時には、まったく奇妙な持ち方と恐ろしいほど早いスピードで、一筆書きのように

名前を書きます。時々、勘違いされて「達筆ですね～」などと言われることがあります。帳面を自分向きにしていただけならばそうでないことは一目瞭然でしょう。

他にも、グローブ、ゴルフクラブは左利きの物を使用しなければなりませんし、ハサミ、缶切りなど使いにくい物だらけです。

駅の自動改札も手強い。何故ならば、ついつい左手でSuicaや切符を出すものだから、検知装置と手がクロスしてしまうからです。

そんなワケで、小学校の時に先生が行く末を案じられて、「君のギッチョを直すために、今日から左手を椅子の背もたれに縛り付けるからね」と言って優しく実行されました。私も甘んじてそれを受け入れたのですが、その内寝小便をするようになり、その画期的なアイデアは中断を余儀なくされました。

ところで、ゴルフにハンディキャップがあるというのは、まさに紳士のスポーツに相応しいことだと思います。同じようにRCの大きなオプション事業であるグローバル補助金を活用した「海外人道的支援事業」も、今後高山中央RCでも取り組みを考えるべき事業です。その時の考え方として、持つ者が持たざる者に手を差し伸べる、という考え方ではなく、その両者の差を少しずつ埋めていく、という考え方をすべきなのではないでしょうか？

そうでないと、グローバル補助金の要件のひとつである「持続可能性」にも結びつかないのではないのでしょうか？

<幹事報告> 幹事 谷口 欣也

◎R I 本部より

・ザ・ロータリアン誌

◎国際ロータリー第2630地区ガバナー事務所より

・会員増強部門委員会アンケート

◎国際ロータリー第2630地区ガバナーエレクト事務所

・年末年始休暇のお知らせ

12月28日～1月4日まで

○高山ロータリークラブより

・例会変更のお知らせ

1月4日(木)休会 定款により

1月11日(木)→9日(火)17:30～

新年例会 洲さき

○高山西ロータリークラブより

・例会変更のお知らせ

1月5日(金)→6日(土) 18:00～
 新年家族例会 高山グリーンホテル
 ○比国育英会バギオ基金より
 ・2016年度事業報告書と寄付のお願い

<社会奉仕委員会>

委員長 井ノ下 雄志

今年度、社会奉仕委員長の井ノ下
 です。

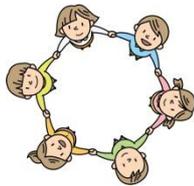
入会して数年しか経ってなく、初
 めての委員長なので、例会内容を
 山本統括理事、谷口幹事、河上さ
 んにアドバイスを頂きました。

今回は、メンバーの熊崎さんが取
 り組まれている「NPO法人 さんしょうの会 きららの家
 設立委員会」の方をお迎えして例会をさせていただきます。
 熊崎さんから今回のお話を聞いて、普段当たり前に思っ
 ている事、こうして好きなものを自分で選んで食べれる事、
 仕事が無事に出来る事、これから飛騨は寒くなりますが暖
 かい家に帰れる事…当たり前すぎた環境に感謝するよう
 になりました。

障がいをお持ちの方の施設は、市内にもある事は知ってい
 ます。ですが、重度の障がい児は、家族の支援を受けられ
 なくなると、ふるさとを離れ県外の知り合いのいない施設
 で暮らすことになるそうです。今回はそういった状況を施
 設長の道添さんに卓話をして頂きます。

また、お手元に「きららの家」建築寄付金のお願いの案内、
 募金箱を用意させて頂きましたので、ご賛同いただける方
 はご協力をお願いします。

例会後に、施設で作ったパンの販売もさせていただきますので、
 お帰りにそちらも宜しければご協力お願い致します。



<ニコニコBOX>

久しぶりにお邪魔しました。お陰様で今年もクラブから排
 除される事なく、一線を越えることなく、此処まで身体が
 回復し有難い事です。来年はこの一年を反省し、何事にお
 いても正しい「村度」で、夢と希望を持って平成最後の「節
 目年度」を頑張りたいと思う年の瀬です。皆さん「豆なが
 宝」からです。私のように飲みすぎないようお身体大切に
 して明るく正月を迎えて下さい。

高山西RC 挾土 貞吉 様

高山西RC 挾土貞吉様のご来訪を心より歓迎申し上げ
 ます。

役員理事一同

本日は、「さんしょうの会」として時間を頂きありがと
 うございます。色々失礼があるかもしれませんが、息子も
 参加しますのでよろしくお願ひします。

熊崎 元康

人間ドックを受けて、全て異常なしの結果でした。健康に
 感謝して。

周 信夫

<卓話>

NPO法人 さんしょうの会

理事 道添 健太郎 様

NPO法人さんしょうの会
 きららハウスの道添でござい
 ます。今日は貴重な機会を与
 えて頂きまして誠にありがと
 うございます。

20年ほど前、当時の養護学校に
 通ってみえる生徒さんのご家
 族の要望により、高等部を卒業
 した後の進路の為、「NPO法人さんしょうの会」を立ち
 上げ毎日通える場所を提供しました。14年ほど前には「き
 ららハウス」という作業所を作りました。また、パン工房
 も立ち上げたり学童保育の補助をしたり、と社会資源を求
 め合う人達と一緒につくってきました。

また、人間がバランスの良い人間らしい豊かな生活を行
 えるには、①日中活動の場 ②余暇の場 ③生活の場 の三つ
 の保障が必要です。

日中、活動の場及び余暇の場は現在保障されていますが、
 生活の場、即ち医療的ケアを必要とするような重い障がい
 のある方でも、終の棲家として利用できるグループホーム
 を作る事が、私たちの最終的な目標です。

但し、一時期に20数名入居可能なグループホームを作る
 ことは現実的には不可能です。そこで私たちはまず、誰も
 が利用できる短期入所事業所の開設に取り組む事で、グル
 ープホーム創設に向けた運動体をつくる足がかりがで
 けるのではないかと考え、「きららの家 障害福祉サー
 ビス事業短期入所事業所」の平成30年4月開所に向けて皆様
 のお力お貸し下さい。



道添さんの卓話の後、熊崎さんよ
 り、世話をしていた方が書かれた
 具体的な事例2例をご紹介して頂
 き、実現に向けての支援の依頼が
 ありました。



先日、恵比寿の湯へ初めて行きました。向こうから自慢気
 にブラブラさせて廻りを威嚇する様に歩いて来る人がい
 ました。岩本さんでした。岩本さんと同じお湯につかって
 いると思うと何だか私も自信が出てきて嬉しくなりました。

久々野 国良

先週は100%出席の目標でしたが、出席できずすみません
 でした。のでニコニコへ。

古橋 ひと実

研修旅行で先週はお休ませてしまい申し訳ありませんで
 した。巖島神社の造りの人の知恵を感じ、秋芳洞の鍾乳石
 の積もる様に人の世の儚さを想いました。感謝をこめてニ
 コニコへ。

海老沢 玲子

この度、江名子に新居を構える事となりました。16・17
 日とオープンハウスも行います。益々、がんばります。

二木 公太郎